

# 日本語講師養成科

訓練実施施設	メロス言語学院2号館		
訓練コース番号	5- 07-13-002-20- 0889	コース名	( ) 基礎 (○) 実践 コース
募集期間	2026年2月3日～2026年2月18日		

訓練内容	科目	科目の内容	訓練時間
	安全衛生	安全衛生の必要性、災害防止、災害時対策	1
学科	日本語学概論	日本語の構造一般・日本語の構造概説、日本語の音声・音韻、形態、文法、意味、歴史、類型的特徴等の基礎	5
	日本語文法	日本語教育のための文法体系(文の構造・主題・テンス・アスペクト・モダリティ・複文・ウォイス)	20
	音声学	日本語教育のための音韻・音声体系(分節音の調音方法及び聽覚特徴、超分節音、日本語の音声の調音点・調音法、学習者の音声の誤用例と指導法、音素の導出方法、日本語及び諸言語の音韻体系)	25
	教授法	外国人への教育法、効果的な教え方、教室活動、地域別・年齢別日本語教育法	20
	文字・語彙	日本語教育のための形態・語彙体系、日本語教育のための文字と表記、日本語教育のための意味体系	20
	言語学	一般言語学、形態論、統語論、意味論、日本語教育のための語用論的規範、認知言語学、言語類型論、歴史・比較言語学、言語学史	15
	社会言語学	言語変種、多文化・多言語主義、言語接触、談話管理、変種の要因、非言語行動、ボライトネス、やさしい日本語、言語政策	15
	対照言語学	日英・日中・日韓・日越の発音・語の形態法・文法の比較、対照言語学の知識を活かした指導法	12
	異文化論	異文化に対する考え方、対人コミュニケーション、異文化受容・適応、異文化間教育、世界と日本の社会と文化、国際協力・文化交流・地域協力	20
	言語習得論	言語理解、言語学習、第一言語・第二言語の習得過程、バイリンガリズム、日本語の学習・教育の情意的側面	21
	日本語史・日本語教育史	日本語(音韻・語彙・文法)の歴史、日本語教育の歴史、日本語の試験	6
	日本語教育事情	世界の国際関係、言語政策、世界各地域・日本各地域の日本語教育事情	6
	評価法	評価に関する各考察、日本語の試験、テストの種類・形式、テストの作成	21
	初級指導法	教科書「みんなの日本語 初級」の文型理解、指導のポイント、教壇で役立つ技術、実践的知識、実践的能力	50
実技	中級指導法	中級における文型、語彙、読解指導。教材理解と実践的知識の育成	15
	上級指導法	上級教材を使用した実践的知識、実践的能力、上級・超級の日本語の教え方、教材の理解	12
	教材研究・教材開発演習	学習者のニーズ・レディネスにあつた教材選択、教材開発の体験、作成に当たって必要となる著作権の知識、ICTを利用した日本語教育について、マルチメディアの活用	12
	コースデザイン演習	学習者のニーズ分析、シラバスの作成、カリキュラムの作成、日本語コースの設計方法の演習	6
	ディスカッション能力	日本語教育関連のディスカッションを通じた、受容・理解能力、言語運用能力、社会文化能力、対人関係能力、異文化調整能力、表出能力、談話構成能力、議論能力等の習得	6
	授業作成指導	授業準備、模擬授業等オリエンテーション(日本語教育とICT、著作権についての再確認を含む)、ICT機器の使用方法の確認、オンライン授業の対応	42
	初級指導演習	初級指導法で学んだ文型などの実践的な教え方の演習	65
	中級指導演習	中級の授業の仕方、語彙指導、読解指導、文型導入の指導の仕方の演習	15
	上級指導演習	生教材(新聞、ニュース、ドキュメンタリー番組など)を使った授業の仕方の演習	12
	初級指導方法実践	教科書「みんなの日本語」を用いた初級授業の指導実践練習	30
その他	中級指導方法実践	教科書「中級から学ぶ日本語」を用いた中級授業の指導実践練習	15
	上級指導方法実践	上級教材を用いた上級授業の指導実践練習	6
	外国人指導実践	外国人留学生への実践練習(教育実習)	30

訓練対象者の条件	日本語を母語とする方。		
訓練目標	外国人に日本語を教える講師に必要な知識及び技能・技術を習得し、日本語講師として従事する。		
訓練期間	2026年3月25日～2026年8月24日	土日祝の訓練実施の有無	有
訓練時間	9:20～15:50		
定員	15名 (受講申込者が10名に満たない場合は、訓練の実施を中止することがあります)		
自己負担額(税込み)	教科書代 14,520円		
施設見学会 日程(要事前予約)	第1回目 2月6日 16:45	第2回目 2月10日 16:45	
	第3回目 2月13日 16:45	第4回目 なし	
	必ずお問合せ・ご予約の上、お越しください。【お問い合わせ先(03-3980-0069) 平日 10:00～16:00】		

## PRポイント(目指す仕事内容、就職先実績、訓練内容の工夫等)

- ★ 学科と実技の同時進行で実践力を養う
- ★ 日本語学校が母体のため支援・訓練内容が充実
- ★ 講師陣は現役日本語教師、海外や日本の大学などでも経験・実績が豊富
- ★ 充実した就職サポート
- ★ 池袋駅に徒歩10分、ハローワーク庁舎に徒歩5分で通所や求職活動に便利
- ※ 当講座は「必須の教育内容50項目に対応した日本語教員養成課程」です。登録日本語教員となるには、当講座修了後、日本語教員応用試験に合格する必要があります。(学士以上の学位を有する方は、基礎試験と実践研修は免除、令和15年3月31日まで)



2号館外観

※ 登録日本語教員についての詳細は文部科学省のホームページで「登録日本語教員の登録等に関すること」でご確認ください。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/nihongo\\_kyoiku/mext\\_02668.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/nihongo_kyoiku/mext_02668.html)

※ 日本語学校で教師として働くためには登録日本語教員の国家資格が必要ですが、当講座修了と日本語教員試験の応用試験の合格で条件を満たすことができます。

修了後に取得できる資格	受験時期	受験料
日本語教師養成講座(420時間以上)修了【文化庁届出受理番号:H29041413009】 登録日本語教員(取得条件あり)	任意受験	未定

※受験料については、変更されることがあります。

選考日	2026年3月5日	<b>最寄駅から選考場所までの地図</b>
選考予約先(電話番号)	03-3980-0069	
時間	上記に必ず予約の電話をしてください。選考時間は予約時にお知らせします。	
持ち物	筆記用具	
選考結果発送日	2026年3月11日	
選考方法	面接、筆記試験、作文(400字以内)	
選考会場の住所	〒170-0013 東京都豊島区東池袋2丁目50番12号 メロス言語学院2号館	
最寄駅	各線 池袋駅	

訓練実施施設名	メロス言語学院2号館	<b>最寄駅から訓練実施施設までの地図</b>
訓練実施施設の住所	〒170-0013 東京都豊島区東池袋2丁目50番12号メロス言語学院2号館 211教室	
TEL番号(問い合わせ先)	03-3980-0069	
FAX番号	03-3987-5231	
メールアドレス	<a href="mailto:yosei@meros.ac.jp">yosei@meros.ac.jp</a>	
お問い合わせ担当者	日本語講師養成科 西山／鶴嶋	
最寄駅	各線 池袋駅	

※募集期間終了間際になりますとハローワークの受付窓口が大変混雑いたしますので、お早めの受講申込み手続きをお勧めいたします。